

東海農政局長賞

GAP部門(人材育成の部)

三重県立明野高等学校 (三重県伊勢市)

取組の紹介

○ 平成29年の「三重県GAP推進大会」において、「僕らもGAP認証にチャレンジしたい」と発言したことをきっかけに、生徒と教諭が一体となって、GAP認証取得に向けた取組を開始しました。

平成30年3月に茶チームがJGAP認証を取得（現在、ASIAGAPにバージョンアップ）し、同年9月に米チームがGLOBAL G. A. P. 認証を、平成31年1月

に全国の農業高校として初の「養豚」で畜産チームがJGAP認証を取得しました。

こうした取組が県内の他の農業教育機関に大きく影響を与え、県内全ての農業高校および農業大学校がGAP認証を取得することになりました。



茶チーム



米(コメ)チーム

○ GAP取得を契機として、生徒が商談会やPRイベント等へ参加し、食品企業との新規取引を行うなど、農業経営についての広い視野とコミュニケーション能力が向上する効果もみられました。また、生産現場では、授業で習っていない知識が必要なGAPの項目もあり、特に農薬の取扱いや異物混入、交差汚染など、食品安全への意識の向上が図られ、人材育成にGAP導入が大いに寄与しました。

○ 今後に向けてGAP教育を継続・拡大していくため、上級生が下級生を指導する体制や対応マニュアルを整備し年間計画を立てることを通じて、無理なくGAP認証が継続できるように取組を進めています。

○ 地域農業の活性化のため、GAP審査時には近隣農業者等に対して審査状況を公開するとともに、GAP認証取得報告会において自分達が行った学習についてその詳細を発表しました。また、希望する農業者へ帳簿類を開示するとともにアドバイスをを行い、新規GAP認証の取得をサポートするなどその取組は地域にも波及しています。



畜産チーム

Webサイト・SNS等

学校 Web サイト <http://www.mie-c.ed.jp/hakeno/>

作物部門 <https://www.instagram.com/sakumotsu24/?hl=ja>

畜産部門 <https://www.instagram.com/ise.akarino/?hl=ja>